

連合長野 [9月]



2013.10.7
No.352

発行/日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人/根橋 美津人

〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/

「働く者の不安払拭に向けた労使一体の取り組みを要請！」
県の5か年計画を踏まえ、労使の立場で意見交換

長野県経営者協会との定例懇談会を開催！ 県経済の発展・成長には “良質な雇用と就労”の実現が不可欠！

.....
連合長野は、8月28日(水) ホテル国際21において経営者協会との懇談会を開催した。
連合長野からは中山会長をはじめとして、副会長ほか役職員・地協議長など16名、経営者協会からは、山浦会長をはじめとして、副会長・部門担当役員・職員23名が出席した。
この時期4回目となる今回の懇談会は、本年長野県が策定した「長野県総合5か年計画」の中で、経済施策・労働者に関する事項について県から概要説明を受け、計画についての理解を深める中で、3者それぞれの立場での主張や連携のあり方などについて協議した。
県からは、和田副知事をはじめ、企画部・商工労働部から6名が出席した。
.....

冒頭、連合長野中山会長からは、非正規労働者・労働法違反など大きく4点の県内労働情勢について上げ、「課題は多数あるが、働く者が良くなり、企業・経済活動が発展していくよう労使協議を更に深め、行政に反映していただく部分はともに訴えていくきっかけとして、有意義な検討会としたい。」。また、経営者協会山浦会長からは「アベノミクスで景気が良くなっていると言われるが、県内経済は必ずしも良くはない。以前の景気回復傾向とは違う。どうやればよくなっていくのか、県の5か年計画と合わせて有意義な会議としたい。」とあいさつがあった。

はじめに和田副知事から県の中期5か年計画について「ひとつの特徴は、9つ横断組織的プロジェクトを掲げていることであり、これを中心に進めていく。」と、あいさつと主となる方針の説明があり、各担当部長から詳細説明があった。

その後の意見交換では、経営者側からは、人口減少・高齢化社会となることを踏まえた県内の産業復興や専門性のある大学・高校等の充実



あいさつをする中山連合長野会長

など、連合長野からは、女性の役職登用や学生段階からの就労意識教育、人材育成などについて、①働く場をつくる ②働く力をつける ③働く場とむすぶ ④働き続けられる といった4分野で同時に対策を打つことが重要であると訴え、それぞれに意見・要望・質問がなされ話し合いを行った。

今回の意見交換を踏まえ、このほかのことについても行政・経営者協会・連合長野がそれぞれの立場でよりよい長野県づくりをめざして取り組んで行くことを確認し閉会した。



連合長野の意見を述べる根橋事務局長

猛暑に負けず順調に生育

少数精鋭で国際協力田稲刈り

飢餓に苦しむアフリカのマリ共和国に送る連合長野国際協力田の稲刈りと脱穀を9月14日に国民運動・環境委員会の寺澤博幸委員長とメンバー5名で行った。

安曇野市豊科南穂高にある国際協力田での稲刈りは当初9月28日に予定していたが、今年は夏の猛暑で稲の生育が早かったことから2週間早い実施となった。

収穫したお米325kgは来年1月上旬



コンバインの進入路を手刈りで行う



脱穀まで完了

のJA長野県ビルでの国際協力田米発送式でJAグループのお米と一緒にマリ共和国に向けて発送される。

国際協力田の取り組みは2010年より国民運動・環境委員会で開始し、今年からは農団労上伊那労組の国際協力田に上伊那地協も協力することになり、稲刈りは10月5日に行われた。

来年からは長野地協にて長野市内の休耕田を借用して国際協力田を開始する予定で、連合長野の国際協力田運動の輪が更に拡大されることになる。

住まいの健康維持から快適空間の演出までトータルプロデュース

住まいについて悩んでいませんか？

○浴室・トイレが古い ○廊下が狭い ○最新設備が欲しい
などのお悩みをお持ちの方

リフォーム

こんなご時世、
って聞くとちょっと不安になりますよね。
そんな時は非営利団体の生協組織の
長野県住宅生協にご相談下さい。



「相談先がわからない」「業者は信頼できるか」
「費用は適正だろうか」などの不安や
心配をしている皆様の要望に応える為
「安心・安全・良質で低廉な事業提供」を
モットーに実施しています

住宅生協は組合員の出資で設立された非営利団体です。

長野県労働者住宅生活協同組合

本部 長野県知事(9)2490号

TEL.026-234-0283

T380-0838 長野市栗町523 とうきんビル7F jyusei@avis.ne.jp

ホームページもご覧ください

長野県住宅生協

http://www.jyusei.jp/

松本事務所

〒390-0841 松本市湊1丁目2-1

TEL.0263-88-5061

東海ブロック エネルギー関連施設視察研修 連合エネルギー政策の実現をめざした視察・研修を実施

連合東海ブロックは9月13日～14日、東海ブロック エネルギー関連施設視察研修を開催した。この研修は、生活に欠かすことのできない電気を中心としたエネルギー関連施設の状況とそこで働く労働者の状況を知ることが目的に開催しており、各地域本部・中部電力労組から22名が参加した。

本年は、東京電力新信濃変電所・中部電力メガソーラーいいで中部電力中央給電指令所を視察した。

東京電力新信濃変電所では、当連合会執行委員でもある黒岩典光さんにもお出迎えていただき、主に東西によって異なる50Hzと60Hzの電気を中部電力と東京電力の間で効率よく利用するため、また、いずれかで災害等による電力不足が起きた際の相互の電力融通体制があることなど変電設備についての説明を受けた。

メガソーラーいいででは、環境モデル都市に選定された飯田市と中部電力(株)との共同事業として2011年1月に運転を始めている。地域内の約300世帯分の電力に相当し、敷地内には発電量を表示す

る電光掲示板も設置されている。

中央給電指令所は、中部電力管内の電気使用量を管理・分析し使用予測を基に供給量の確保と効率的な発電計画。更に災害にも瞬時に対応し安定した電力供給がされるよう監視の目を光らせていた。

これらの施設は、厳正なセキュリティの下、休むことなく稼働しているため2交替5班体制で管理されている。

私たちの生活を支えるために働いている仲間の状況を知り、すべての働く者、一人ひとりがなんらかの形で、生活に関わり支えていることを実感した。



新信濃変電所での変電設備の説明



メガソーラーいいで説明を受ける参加者

わたし♡ミカタ 長野ろうきん

将来のこと、自分のこと、
しっかり考える“わたし”になりたい!

わたしの積立

chou・chou series

誕生

ここから始まる新しい“わたし”
chou・chou futur
【シュシュ フトワール】

こども積立
chou・chou
【シュシュ】

今もこれからも輝く女性に
chou・chou plus
【シュシュ プリュス】

もれなく選べる!

chou・chou series を
ご契約いただいた方全員に

オリジナル通帳ケース
(全6種)から
お好きな1つをプレゼント!

さらに、
今年だけ! 年間お積立額
6万円以上のご契約で **「女子力応援グッズ」**をプレゼント!
期間:2013.10.1～2014.3.31

オリジナル通帳ケース、女子力応援グッズは数に限りがあり、ご希望のデザイングッズをお選びいただけない場合がございます。詳しくはお近くの〈長野ろうきん〉にお問い合わせください。

長野ろうきん 検索 2013年10月1日現在

真実究明のための運動強化を確認

2013人権長野集会を開催

部落解放長野県民共闘会議(連合長野が事務局)は、9月7日(土)長野市のサンパルテ山王において、みんなで考えよう狭山事件と人権と題して「2013人権長野集会」を開催し、一般参加者を含め総勢約100名が参加した。

中山千弘共闘会議、議長のあいさつではじまり、第1部の基調講演は、『弱者が切り捨てられる社会～いま「貧困」を考える～』をテーマにNPO法人自立生活サポートセンター・もやいの大西連氏が厳しい日本の現状を訴えた。現在、生活保護申請の唯一の窓口である福祉事務所が制度にアクセスするための「申請権」を無視して、違法・不当に申請を受け付けなかったり、阻止しようとする「水際作戦」の実態を報告し、現政権により生活保護の削減・改正がされ、今後ますます生活が悪化することへの懸念が



「貧困について」講演をする大西連氏

示された。貧困状態に着目した支援を続けている「もやい」の活動から、改めて私たちは今「貧困」を考える分岐点にいる事を実感した。

第2部のパネルディスカッションでは、部落解放同盟長野県連の西藤委員長をコーディネーターとして、パネリストには石川一雄・早智子ご夫妻、中山狭山弁護士主任弁護士、映画「みえない手錠をはずすまで」の監督金聖雄氏を招き、半世紀におよぶ冤罪の叫び・狭山事件について、それぞれの立場から思いを語っていただいた。最後に石川一雄さんは「私は50年間も無実を訴えている。真実究明のためには皆さんの支援の運動が重要」と訴え、無実を勝ち取るために運動の強化を確認し合い、充実した人権集会が閉会した。



「無実を訴える」石川一雄・早智子ご夫妻

ZENROSAINNEWS

50周年
全労済 長野県本部

僕は、
こくみん共済。

安心して生きていく。自分も、家族も。

こくみん共済

個人生活共済 ことば定額共済 住宅定額共済 健康共済 個人生活共済 個人生活共済 個人生活共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」等を必ずご確認ください。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会